

[様式 1]

令和2年度南予地方局予算の実施状況 (R3. 3. 31 現在)

- 1 予算事項名：紅プリンセス産地化促進事業費
2 事業期間：令和2年度
3 所管：南予地方局産業経済部産業振興課地域農業育成室
4 事業概要 平成30年7月の豪雨災害で被害の大きかった宇和島市吉田町玉津地区で、令和2年度から再編復旧により6.8haの基盤整備事業に取り組み、事業完了（令和7年度頃）後は、作業の効率化及び収益性の向上等を図ることとしている。このため、この園地を「次世代につながるかんきつ産地のモデル」として推進し、玉津地区にあるみかん研究所で育種された農家が注目している「紅プリンセス（愛媛県試第48号）」を「復興のシンボル」として産地化を図り、かんきつ産地の活性化につなげる。

	令和2年度
予算額	646千円

5 事業内容

- (1) 「紅プリンセス」産地化促進協議会の設立（予算額11千円）
紅プリンセスの産地化に向けた方策や事業の取り組み等の検討。3回（6/25、10/23、11/30）開催

(2) 導入啓発活動（予算額141千円）

栽培研究会の開催 7/21、9/25、3/16

- ・紅プリンセスの品種特性と栽培管理について
- ・紅プリンセスの着果及び生育状況確認
- ・高温・乾燥による日焼け果が発生するが摘果で対応可能なことがわかった。
- ・果皮の老化現象について確認



・先進地事例調査：今治市上浦町での栽培状況・経営内容の視察研修

(3) 「紅プリンセス」の魅力度向上活動（予算額494千円）

・首都圏の市場関係者3名と若手生産者

15名、関係者11名のWeb会議を実施

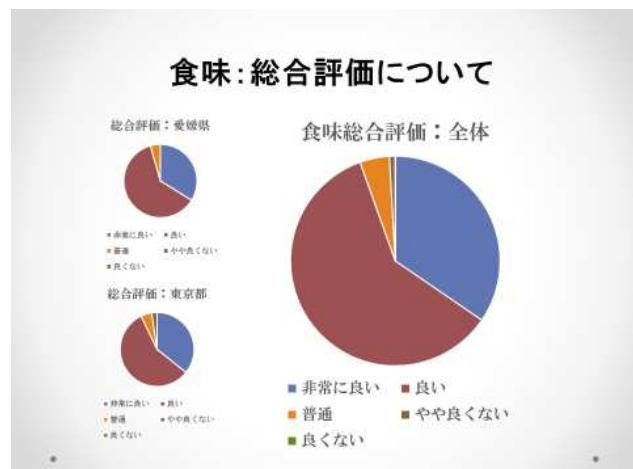
試食や愛媛県の取り組み紹介。アンケート調査の実施

(4) みかん研究所と連携した調査活動

- ・みかん研との連携協力申し合わせ（4/23）

・みかん研と現地実証圃確認（5/20）

・生育調査（10回）、栽培管理（9回）



市場関係者のアンケート結果



日焼け果防止のための現地実証